

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.13)

消防署及び労働基準監督署による施設完成検査が始まる

日本環境安全事業株式会社(JESCO)の豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は、昨年4月27日の起工式後建設工事を開始し、現在完成期を迎えております。4月中旬より各官公署の検査を受検し、計画どおり確実な施行ができていることを確認していただいております。

検査の日程は、予定も含めて下記のとおりです。

- 4月13日 豊田市消防本部：非常用発電棟及び地下タンク完成検査
- 4月14、19日 労働基準監督署：第1種圧力容器類落成検査
- 4月18日 豊田市消防本部：危険物一般取扱所完成検査
- 4月22日 労働基準監督署：熱媒ボイラー落成検査
- 4月25～27日 労働基準監督署：クレーン落成検査



- 5月 9日 豊田市消防本部：粉末消火設備完成検査
- 5月11、12日 豊田市消防本部：建物消防設備完成検査
- 5月13日 豊田市建築相談課：建物一部完成検査
- 5月18日 愛知県：高圧ガス法に基づく冷凍機完成検査
- 5月18日 豊田市廃棄物対策課：施設使用前現地検査
- 5月20日 労働基準監督署：施設総合完成検査
- 5月27日 中部経済産業局：特別高圧受電使用検査
- 5月30日 豊田市建築相談課：建物完成検査

施設の特別高圧受電を開始しました

4月6日(水)に工事担当者が集まって受電式を行い、豊田施設の特別高圧受電を開始しました。

これ以後、受電した電気を利用して冷却水や計装空気、窒素供給装置といったユーティリティ設備の確認やクレーン、コンベア等の搬送設備単体作動確認を行い、これらの機器を使用して、4月下旬からは各種処理装置の単体作動確認を始めています。



5月から試運転を開始します

豊田施設の試運転は、5月から8月の約4ヶ月間の予定で行います。この試運転を通じて、「プラントの処理性能」、「環境保全性能」、「作業環境性能」を確認するとともに、作業従事者の教育や訓練を行い、PCB廃棄物の処理が安全で確実にできることを検証して、操業に備えていきます。

具体的には、(1)総合調整試験：機器調整及び模擬廃棄物を使用した設備毎の機能確認試験。(2)非PCB廃棄物負荷試運転：①設備調整及び模擬廃棄物を使用したプラント全体の機能確認試験、②模擬廃棄物を使用した緊急停止機能確認試験。(3)PCB廃棄物負荷試運転：①PCB廃棄物を使用したプラント全体の機能確認試験、②処理対象物の種類に応じた前処理、液処理の運転条件及び性能確認試験、③卒業判定方法及び施設内での迅速分析体制の確立、④代表的な処理対象物を用いて、操業時のタイムチャートに基づく一連の継続的な運転により性能保証事項が全て満足されていることを確認します。

試運転工程案

	平成17年5月	平成17年6月	平成17年7月	平成17年8月
<試運転主要工程>				
総合調整試験	総合調整試験			
非PCB廃棄物負荷試運転		非PCB廃棄物負荷試運転		
PCB廃棄物負荷試運転 (前処理、液処理単独・連動負荷試運転)			PCB廃棄物負荷試運転(前処理、液処理単独・連動負荷試運転)	

4月から早期登録・調整協力割引の受付を開始

JESCOは、PCB廃棄物の処理を計画的・効率的に進めるため、「早期登録・調整協力割引」を導入し、4月より受付を開始しました。この制度は、保管事業者の皆様から、PCB機器等の情報をいただくとともに、PCB廃棄物の搬入調整にご協力いただける方に、登録されたPCB廃棄物の処理料金の5%を割り引かせていただくもので、18年3月までを登録の期間としています。

豊田事業管内では、4月末で500を超す保管事業者の皆様より申込の申請をいただいております。順次受付事務を進めております。受付事務に時間を要しご迷惑をおかけしておりますが、書類の審査が完了しましたら、速やかにご連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。尚、登録の手続きがまだお済みでない保管事業者の方は、早めの申請をお願いいたします。

工事の状況 建物工事は完成間近、今後は外構工事が本格化

4月末で豊田施設外周の工事用足場の解体が完了し、外装工事が完成しました。施設内部では、各機器の調整を行い、5月からの試運転開始に向け準備を進めています。5月は、建築・消防及び労基署等の関係官庁の完了検査を順次受検するとともに、情報機器などの備品を整えていきます。



外装が完成したPCB処理施設



調整作業が進む分析室内試験装置

今月の工事予定

5月 処理設備： 1～7階機器据付確認、耐圧検査、各所仕舞工事
建築： タイル工事、各所仕上げ工事、クリーニング、機械式駐車設備工事
試運転： 単体機器調整、総合調整試験

施工者から一言

4月は、特別高圧(77kv)を受電し、各機器の動作確認を開始しました。また、危険物貯蔵所及び一般取扱所の検査を受検した後に、処理に必要な油脂類を受け入れ、タンク及び配管内の通液・循環運転を実施しています。処理工程を制御するシステムの立ち上げを制御室にて実施し、処理工程における制御システムの調整を行っています。

建築工事においては、PCBの漏洩・浸透防止のための塗り床工事を確実に実施しながら、内装工事を進めています。

5月は、関係官庁の検査を受検して、試運転の開始に備えていきます。

工事が最終段階を迎え、作業間の連絡調整が非常に複雑になっていますが、関係者相互の連絡を密にし、安全で確実な施設となるよう頑張っておりますので、よろしくお願い致します。

クボタ神鋼環境(豊田)異工種建設工事共同企業体

代表者： 株式会社クボタ

構成員： 株式会社神鋼環境ソリューション

連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所

0565-37-7226